

議会のうごき

大隅地域市町議会議員研修

8月27日、大隅地域4市5町の議員研修会が行われました。

今回は、志布志石油備蓄基地とJAXA内の浦宇宙空間観測所において現地研修が行われ、各施設の概要について説明がありました。



志布志石油備蓄基地の室内研修

その後、総会が行われ、事業実績や歳入歳出の決算、事業計画(案)や歳入歳出(案)及び協議会役員などについて審議し承認されました。また、協議会規約に「大隅地域の広域的な課題を議論し、地方自治の振興発展に寄与することを目的とする」(抜粋)と掲げていることから、今まで以上

に協議の場を設けるべきとの意見が出され、役員会で協議するとともに、各市町からも議題を出していくことが確認されました。

市町村議会広報研修会

8月28日、県町村議会議長会主催による市町村議会広報研修会が、鹿児島市のウエルビユーかごしまで開催され、議会だよりの編集を担当している広報広聴常任委員が参加しました。

今回の研修では『議会への関心を高める広報』と題して、エディター吉村 潔氏の講演と、同講師による議会広報クリニックが行われました。

関心を高める紙面づくりとして、Uターン者や高校生など住民が登場する編集を行ったところ、みんなが興味を持つようになった事例などの紹介や、審議の結果だけではなく、議決に至るまでのプロセスを掲載することも大切であることなどを学ぶことができました。

広報広聴常任委員会では、住民の皆様親しんでもらえる議会だよりの目指して編集作業を行っています。関心が高まる企画などを検討しながら、これまで以上に親しまれる議会だよりの目指してまいります。



広報研修会(広報委員参加)

広報広聴常任委員研修会

8月29日、霧島市議会の会議室で、『広報きりしまの編集について』研修を行いました。

当該広報紙は、全国表彰を多数受賞していることから、今回は、広報きりしまの編集方針や読みやすい紙面づくりのために工夫していることなどを学びました。

今回、霧島市及び県町村議会議長会主催の研修では、若年から高齢者まで幅広い年齢層の住民が登場する紙面を編集している状況や、その重要性について学ぶことができましたので、今後の編集作業に活かしていきたいと考えております。



霧島市議会でも読みやすい紙面づくりを学ぶ

来町議会

●南種子町議会(7月31日)
生ゴミの堆肥化に関する研修のため、議員5名、議会事務局1名来町された。

●鳥取県西部町村議会議長会(8月28日)
環境行政に関する研修のため、鳥取県西部の町村議会議長7名、事務局長1名来町された。